

SDGsをもっと身近に感じてもらうため、「市SDGs推進協議会」加入団体の取り組みを紹介します。

☎ SDGs 推進室 ☎ 26-6806



リコーえなの森中山道里山協議会(長島町)

(リコーエレメックス株式会社)
https://www.ricohelemex.co.jp/



リコーエレメックス株式会社の社有林で、生物多様性保全や次世代人材育成、地域のコミュニティ形成を進めています。

これまでのSDGsの取り組み

森の保全と活用

地域の皆さんと協力して、以下の活動を行っています。

- ①希少な生き物や絶滅危惧種の生息環境の保全
- ②次世代を担う人材を育てるとともに、健康づくりができる施設を森の中に整備
- ③専門分野の講師を招いて体験型学習を開催

関連するSDGsの目標



川底の土砂を取り除き、水生生物を保護

トンボ教室でのヤゴの観察

未就学児が自然の中で楽しむ「やまっこさんぽ」

恵那暮らしビジネスサポートセンターだより

Ena City Life Business Support Center



＼恵那暮らしビジネスサポートセンターを利用ください／

センターでは、市内の「はたらく」を推進する機関として、経営や創業の支援、就職の支援などを行っています

経営改善セミナー

2月4日(火) 午後1時半～3時

こんな方に
おすすめ

起業して初めて確定申告をする方
会計の必要性を知りたい方



コーディネーター
佐藤博之氏

起業家の会計処理の疑問にお答えします！

デザイン・写真撮影個別相談会

2月5日(水) ①午前10時②午前11時
③午後1時④午後2時⑤午後3時⑥午後4時

こんな方に
おすすめ

効果的なチラシを作りたい方
ホームページに載せる写真を撮りたい方



コーディネーター
渡邊義之氏

チラシの作り方や写真の撮り方で悩んでいる方、相談ください！

☎ 恵那暮らしビジネスサポートセンター 恵那市大井町206-5 ☎ 26-2266 ✉ info@enalifebizsupport.jp
営業日 月～土曜日(午前9時～午後5時) 定休日 日曜日、祝日、年末年始



スマートスピーカー
飯地町で安心安全な生活を
目指して

市ウェブサイト
スマートスピー
カーのページ

今日は、飯地町で行われている面白い取り組みを紹介するよ。みんなは、スマートスピーカーについて言葉、聞いたことある？ スマートスピーカーは、会話をしながらいろんなことを教えてくれたり、お手伝いをしてくれたりする機器のことなんだ。飯地町内では、希望する各家庭や学校、振興事務所などに設置されていて、市役所や地域からのお知らせ、イベント情報、健診の予定などについて教えてくれるんだよ。



▲エーナも画面を見てお話ししてみたよ

お店まで行かなくても在庫状況が確認できて便利だね！それだけじゃないよ。スマートスピーカーは、みんなの健康も見守ってくれるんだ。毎日「体調はどう？ 薬飲んだ？」って聞いてくれて、もし何かあったら家族に連絡してくれるんだって。さらに、大きな災害が起きたときには「避難してね！」って呼びかけてくれるんだ。飯地町ではスマートスピーカーを使って、生活をもっと楽しく、安全にする取り組みをしているんだ。これから、とても楽しみたいからね！



▲地域の方と一緒に取り組んでいるよ

明治39年に岩村電車が開業したことにより、岩村と大井間の貨物輸送量が倍増しました。岩村電車が開業する前の年間貨物輸送量は、約4500トでしたが、明治41年には9863トとなり、岩村電車がそのうちの6863トを担っていました。当時は年中無休で営業しており、一カ月の乗客数は平均3339人、輸送貨物は平均394トでした。



▲貨物運ぶ岩村電車(大正8年頃)

また、岩村電気軌道は、岩村町小澤に水力発電所を設け、電車の電気を供給していましたが、一般への電気供給も明治40年から開始し、岩村町、大井町、長島町、坂本村、東野村の計1600戸に白熱灯が取り付けられました。その様子は「実に山間の不夜城を実現せり」と当時の資料に表現されています。大正9年、岩村電気軌道は、発電所建設のため輸送力を強化しようとする矢作水力という会社と合併し、矢作水力電気軌道となりました。矢作水力は、福沢桃介が矢作川水系の電源開発を行うため設置した会社です。この合併により、岩村から上村までは、索道という空中ロープで資材を運ぶようになった。矢作索道



▲矢作索道

物知り先生の
ふるさと情報

恵那にあった民有鉄道
その二 岩村電気軌道

西部 良治さん